

# 福井いきいき会新聞

2022年12月  
発行：福井い  
いき会：福  
井市中央1-9-  
29：0776-28-  
6464  
発行責任者  
吉岡副会長

一生勉強 一生感動 一生青春 (第47号)



山茶花の花

## 新型コロナウイルスは第八波

変遷を続けるコロナウイルスによって、八回目の感染拡大が始まった。だが、連日報道される多数の感染者数にもさほど驚かないようになってきたのは、感染しても軽症か、無症状で終わる場合が多いことと、病状の悪化を抑える薬が開発されたことによる。だから当初のように怖い病気ではなくなったとの考えもある。ゼロコロナ政策をとる中国などを除いて、欧米ではマスクつける人もなくなり、大きなイベントも従前のようにおこなわれている。まさにウイズコロナ(コロナとともに生きる)の時代になったようだ。

翻って、当会の行事について考えると、やはり無策ではいけないと思う。マスク着用、体温測定、手指やよろず茶屋内の机の消毒は勿論のこと、空気清浄機の使用、ブローアによる換気を継続しておこなっていきましよう。また、オミクロン対応の五回目のワクチン接種も始まっているので、体質的に接種が危険な方以外は、ぜひ接種していただきたいと思う。

第八波は、来春おこなう予定の当会の新年会にも影を落としている。予約した会場では、カラオケなどは禁止だというので、代わりの会場を探す必要も出てくる状況だ。今言えることは、自分の

身体は自分で守るといふことではないだろうか。

## 十月の例会

### 講演「心豊に」の概要

十月二十七日、西宮寺住職 三寄霊証氏に、題記の講演をしていただきました。住職は、心に響くお話を、時には少しユーモアも交えて話されました。

仏教は縁起の法であり、全てが原因と条件によって起こっている。明るく強く生きていくには健康が第一。仏教ではこれを「健康心」といい、心が豊かであれば、たとえ身体が悪くなっても強く生きて行けると教える。「牛、水飲めば乳となる。蛇、水飲めば毒となる。」同じ水でも結果は変わる、人生も心次第で変わるものだ。

ある資産家が、遺産一億円を六人の娘に平等に分け与えたのに、長女は世話をしてきたのは私なのに不満だと言って自殺してしまつたという話や、若い時に長



三寄霊証氏

屋住まいで苦労していた作曲家の遠藤実が、やっと曲が売れたとき、苦労を掛けた母にご馳走をし、いい靴を買ってあげた。その母は、苦労して買ってもらった靴は私の宝物だといって、前夜できた水たまりを靴を脱いで足で渡つたという。釈尊は「人生は心である」「心を汝の主とせよ」と説かれた。心を育てるのはかくも大事なことである。仏になる行には六つある。布施、自戒(規則を守る)、忍辱(耐える)、精進(努力)、禅定(心清らか)、知恵である。布施は施しをするので、物上げるだけではなく、「させていただく」ということである。当会新聞の第四五号に無財の七施の記事があったが、今日は、そのことについて

詳しく話したいと、次のように解説をされた。

まず、眼施は、慈しみをたたえたまなこしのごとで、目は心の窓であり、心の状態が目に見れるという。和願悦色施は、朗らかで柔らかな顔を見せること、笑顔に勝る化粧なし。言辭施は礼儀正しく温かい言葉で語りあうこと。年賀状の添え字一つで、相手に気持ち伝わる。「おかげ様」は日本だけの言葉、言葉の働きは強いものである。身施とは、他人のために骨身を惜しまず尽くすこと。心施は、深い愛情とうやまいの心を与えるもので、物を与えるものではない。これがなんといつても七施の中心になるものである。また、床座施は、なごやかに席を譲り合うこと、房舎施は安らぎの処を供養しようということ、昔は家に縁側があった。

この後、女子大入学試験の口頭試問で、一番尊敬す

る人は誰？との間に貧しい家の子が、他の受験者が学校の創始者だと答えるなかで、自分の母だと涙一杯で語ったというエピソードを紹介し、毎日ありがたうを言える人になってほしいと講演を締めくくられました。

**佐佐木信綱顕彰歌会**

**表彰式に代理出席して 寺岡弘文**

十一月二十六日午後開催された「第五十一回佐佐木信綱顕彰歌会・表彰式」に代理出席してきました。春まだ浅き三月四日、家内と伊勢路に小旅行した際、たまたま近くに「佐佐木信綱記念館」（三重県鈴鹿市石薬師町）を見つけて入館したのがきっかけとなりました。記念館前と生家の庭にある「卯の花」が咲くには、まだまだ間がありました。石田弘一館長（現在、顕彰会顧問）から懇切丁寧な説明を受け、秋の顕彰歌会献詠短歌募集に応募してみることになりました。



表彰式 左から幸綱と頼綱先生

福井いきいき会・短歌の会（いきいき短歌の会）から十四名が応募した結果、一般の部で二名が見事入賞されました。選者は、信綱の孫である佐佐木幸綱先生（八四歳）と曾孫の頼綱先生（四三歳）のお二人で、一般の部には全国から三二八首の応募があり、小学生の部、中学生の部、高校生の部では総計一五七五首を数えました。全くの私見で恐縮ですが、受賞短歌は、一般の部よりも若者たちの方が、何だか素晴らしいようにも感じられました。半世紀以上の歴史と伝統のある本顕彰歌会に、いきいき

短歌の会のメンバー以外の方々も応募されては如何でしょうか。

冬は蜜柑夏には

葡萄を送りくる

「わたしはここよと

卒寿の姉

小坂みつ枝

ゴマ油の香たたせて

高菜炒めれば

じんわり恋し

亡母（はは）と故郷

澤村 玲子

**会員のページ**

**定期的な検診を**

富士佑子

庭の花を眺めつつ、金木犀の香りを楽しみ穏やかな時を過ごしております。去る四月十七日、私は胃の三分二を切除いたしました。空腹時なんとなく胃が痛いなあとと思うことがあり、た



富士佑子さん

またまかかりつけの病院の前を通ったので消化剤を出して頂こうと軽い気持ちで寄ってみました。以前は毎年胃力メラを飲んでいました。海外旅行やコロナで検査をしそびれており、先生から「四年間空いているので久しぶりに検査をし、それから薬を出しましょう」と言われましたので、次の日軽い気持ちで胃力メラ検査をしたところ五百円玉ぐらいの癌が出来ていることがわかりました。このまま放置したら余命一年ぐらいでしょう、とにかく大きな病院へ行ってくださいと言われ、行ってきました。伯母が肺がんの手術後、体力が落ち肺炎や口内炎など苦しんで亡くなったので、私も八十歳近くになり大手術はしないと決めていました。が、済生会の先生が、転移していないなら手術をした方がいいですよと言ってくださり、その日にできる限りの手術前検査をしてくださいました。その結果転移はしていませんでした。このことで、連休で人出不足になる前にと、腹腔鏡で胃の三分の二を切除しました。

術後はやはり痛くて大変でしたが、痛み止めの薬を最大限まで使用して下さり、二週間で退院することができました。今は元気にになりました。元気で平均寿命までは頑張りたいと思います。

健康診断は大事です。ピロリ菌の検査も是非受けてください。そして最後の日まで元気でいたいものです。ピンピンコロリを願って。

**芸能倶楽部の**  
**ボランティア公演**  
**山口悦子**

十月二十日、岡保地区曾万布（そんぼ）集落センターで開催された「コーヒーを飲む会」の集まりのメインプログラムとして招かれ、芸能倶楽部が公演を行いました。地区の方々、研修での外国の方々、市社協サロンの世話役お二人と四十余名が参加されました。

まず、大野世話人がいきいき会の芸能倶楽部を紹介され、その後民話劇の前に、スーダラ節、尺八、オカリナ、コカリナの演奏、吟舞を披露しました。林座長は

ペーパーサートや小道具の「櫛」を使い民話二話を面白く語られました。これには部員達も楽しむことができませんでした。最後に民話劇「若返りの水」を、劇守員、黒子演者十一名で演じました。高齢者集団らしいアマチュアながら落ち着いた演劇を楽しんでくださいました。

最後は「皆さん笑って元気で」と林座長の三・三・七拍子の音頭で、ワツハツハオツホツホツハツハツハオツホツホと歌い全身で笑いを表現しました。

二十六日には、一光公民館で開催されたデイホームのイベントに、芸能倶楽部が招かれました。一時半には地区の方々十五人程が秋晴れの会場に集まられました。ここは、福井駅東から三十分ヘアピンカーブもある山道、静かな空気スンスンの落葉樹の赤黄色が何とも美しい場所で、秋の絶好の舞台でした！

公演は、岡保地区のときと同じで進められました。一光会場では、民話劇「若返りの水」の主人公夫

婦の快いアドリブが福井弁で飛び出しました。劇中、「若返りの水」が流れる場所を地元の「五太子の滝」と替えての会話に会場から笑顔と拍手と頷きがあふれました。「聖徳太子でないぞー」の爺さんの台詞はグツトタイミングで、「太子」違いのアドリブに部員も一緒に大笑いした。

お世話役の男性が「村人二」の役で参加され、劇は盛り上がり、舞台と座席との距離が近いこともあって、私達も地区の仲間入りした感じで親しみやすい舞台になりました。

公演を楽しまれた参加者から、沢山の拍手と笑顔を頂き、アマチュア劇団ならではの醍醐味が胸にぐつと来るとともに、心洗われた時間をいただきました。

**私の愛するハイビスカス**

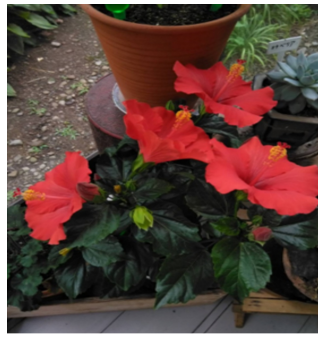
佐々木 一

若い自分には植物にはほとんど興味を示さなかったのですが、近頃無性に花などに惹かれるようになりました。他の生き物を愛おしく感じられるようになった

せいでしようか。一階のテラスルームにハワイや沖縄の花としてあげられるハイビスカスの鉢が置いてあります。このハイビスカスたるや皆様ご存知のように咲いたばかりのときは輝くような真紅で、どうかよく見てくださいと言わねばなりません。しかし朝開いてもちよつと残念ながら夕方にはしぼんでしまいます。が、今置

いてある鉢は今年の六月頃ホームセンターで見かけたおり、その説明札に花は二日間持つと書いてありましたので早速購入しましたが、まったくそのとおり朝咲いて翌々日の朝まで咲いてくれています。ご希望なら来年になるでしょうが、販売しているホームセンターを教えたいたしましうか。(笑)

毎朝水をやる時も、あといくつ咲くのだろうかと



ハイビスカスの花

つぼみを数えています。今までに一株で五十輪は咲きました。寒くなりましたが間もなく室内に入れて来年も咲いてくれたらと期待しているところです。もし来年もまた見事に咲いてくれたら皆様にご報告いたしましうか。(笑)

**十一月の山柳同好会の作品**

小松菜が 今日売り切れ？  
小松た菜(こまつたな)

澤村 玲子

願い込め 八十路の河童

千メートル

小坂 武士

衣替え 古着のよさを

懐かしむ

吉野 廣

「チャージして？」

お金を入れてと云ってよね

南部 歳子

好きだなあ 心揺れるよ

ハンサムに

吉田美恵子

夕焼けを 持ち帰りたい  
我が部屋に  
増永 一夫

あと少し  
千田 節子

紅葉は いいが落ち葉は  
ごみになる  
吉岡 芳夫

時計より トイレ回数で  
時を知る  
大野 勉

老けたね 本音は決して  
話すまい  
松島 成美

心病む 元気と書いて  
出す年賀  
新田ヨシエ

思い出し 一人笑いで  
恥をかく  
林 進

寿司屋では言ってみたよ  
トロトロトロ  
上坂 征夫

お手伝い幸せはこび  
縁つなぎ  
斎藤栄三郎

三年ぶり 子供みこし  
新法被  
小林 久子

令和4年12月の行事予定表

日付	曜日	活動場所	開始時間	行事名
1	木	B	13:00	囲碁将棋
2	金	カラオケ喫茶MAI	11:00	カラオケうた会
		Aマ ハピリン4F	13:30	芸能クラブ
3	土	Aマ B	13:00	卓話を聴く会
4	日			
5	月	B	13:00	合唱サークル (50)
6	火	Aマ B	13:00	映画鑑賞会
7	水	B	13:00	経済指標を考える会
8	木	B	13:00	易しい科学の話
9	金	Aマ B	13:00	よろず討論会
10	土	Aマ B	13:00	スマホ勉強会
11	日	B	13:00	夜明けの会
12	月	市体育館	13:00	ピンポンの会
		B	13:00	新聞記事を読む会
13	火	Aマ B	13:00	運営委員会
14	水			
15	木	市体育館	13:00	ピンポンの会
		B	13:00	囲碁将棋
16	金	Aマ ハピリン4F	13:30	芸能クラブ
		B	13:00	歴史を楽しむ会
17	土	Aマ B	10:00	私の健康法
		B	13:00	川柳同好会
18	日			
19	月	別会場	13:00	手作りの会
		市体育館	13:00	ピンポンの会
		B	13:00	短歌の会
20	火	Aマ B	10:00	楽しい暮らし方
		B	13:00	映画鑑賞会
21	水	アオッサ6階レク	13:30	うたのサロン
22	木	アオッサ706, 707	13:00	例会
23	金	Aマ B	13:00	ネットで世界旅行
24	土	Aマ B	13:00	音楽鑑賞会
25	日			
26	月	B	13:00	新聞記事を読む会
27	火	Aマ 市体育館	13:00	ピンポンの会
28	水			
29	木			
30	金			
31	土			

備考: Aマは3階A室での麻雀で13:00開始、会費は100円  
世話人は福井: 080-4325-0463

年末年始休暇 R4年12月28日~R51月3日

令和四年  
十二月の行事予定

例会講演

「私のサッカー人生」  
県サッカー協会

副会長 西村昭治氏

カテゴリーで開催されているワールドカップは、初戦で日本がドイツを逆転勝利し盛り上がりつつあります。長く、体育教員として又選手として県のサッカー会をけん引してこられた西村氏に、サッカーの魅力や、観戦の仕方などお話ししていただきます。ご期待ください。

映画観賞会

十二月はじめの洋画(担当吉岡)は「バルカン超特急」「逃亡地帯」「ラ・ラ・ランド」、邦画(担当佐々木)は、「千と千尋の神隠し」「ガス人間第一号」「天狗鞍馬の火祭り」が候補で参加者が上映映画を選びます。

「掃除機の技術」  
掃除機の進歩もすごいですね。ごみを吸い取る技術、絨毯などを掃除す技術、自分で掃除してくれる技術など、それらはどんなものかを解説します。  
(講師 吉岡副会長)

歴史を楽しむ会  
「二乗谷はいっ  
焼亡したのか?」

天正元年(千五百七十七年)八月二十日、朝倉義景は朝倉景鏡と平泉寺の裏切りによつて大野六坊賢松寺にて無念の最後を遂げた。通説では、この日、一乗谷は一字も残さず灰燼に帰した。しかし実際には、二年後の天正三年八月、織田信長が

越前に再征・平定した時であつた。講師寺岡弘文氏  
インターネット世界旅行  
「インドネシアへ行く」



バリ島キンタマーニ

大都市ジャカルタ、エキゾチックなバリ島、世界最大級の仏教寺院・ポロブドゥールがあるジャワ島など、魅力的な観光スポットが数多くあるインドネシア。毎年世界各国から大勢の観光客が訪れる国です。  
(案内は吉岡副会長)

福井いきいき会総集編  
十二月初旬に発行され、行政機関等に配布いたします。購入申し込みをされた会員の方には、十二月五日の週から、順次配布させていただきます。